

三陸防災復興プロジェクト2019関連イベント

11/17(土) 嘸鳴フォーラムin釜石
童門冬二・高橋克彦記念講話

「小さく生んで、大きく育てる一近代製鉄の父・大島高任と明治の日本を築いた先人たち」をテーマに、先人の知恵や経験から普遍的な人間の英知を再発見し、よりよき地域への道を学び、実践していくことを目的とした「嚶鳴フォーラムin釜石」を嚶鳴協議会との共催で開催します。フォーラムでは、作家の童門冬二さん、高橋克彦さんの記念講話が行われます。申し込みは不要です。ぜひご来場ください。

日時 11月17日(土)10時20分～11時50分 (10時開場予定)

場所 釜石市民ホール TETTO ホールA

入場料 無料（満員の場合は入場を制限します）

内容 記念講話：童門冬二さん（作家）

記念講話：高橋克彦さん（作家・釜石市出身）

聞き手：村松文代さん（IBC岩手放送アナウンサー兼ニュースデスク）

内容（予定）：大島高任が残した功績から学ぶことができる教訓と、明治150年に当たって、明治という時代をどのように見るか



嚶鳴協議会加盟自治体（14自治体）

岐阜県恵那市、岐阜県大野町、沖縄県沖縄市、神奈川県小田原市、岩手県釜石市、長野県木曾町、佐賀県多久市、大分県竹田市、愛知県田原市、愛知県東海市、長野県長野市、大分県日田市、兵庫県養父市、山形県米沢市（50音順）

問い合わせ 市生涯学習文化スポーツ課 芸術・文化係 ☎22-8835

胆小

たんだい しんしょう…強い勇氣、大きな志と共に、細やかな思いやりの心で真の復興へ

全国の仲間が集まり学び合う場

嚶鳴フォーラムは、東海市長の
提唱に賛同した自治体による嚶鳴
協議会が一堂に会して開催されま
す。その趣旨は、歴史上それぞれ
のまちで活躍した先人の教えを、
まちづくり、人づくり、そして心
そだてに生かそうと進められてき
たもので、姉妹都市である東海市
の先人は江戸時代の儒学者・細井
平洲（ひらしゅう）、釜石は近代製鉄の父・大島
高任（たかね）です。

嚶鳴とは、中国最古の詩集「詩經」に出てくる言葉で、さまざま鳥が仲間を求めて鳴き交わすという意味です。そこから転じ、いろいろなまちの仲間が集まり、切磋琢磨しながら共に学び、成長し合う姿を表しています。

本来、嚶鳴フォーラムの釜石開催は、平成23年の予定でした。しかし、東日本大震災による被害で開催できず、今回は8年越しの開催となります。震災後、嚶鳴フォーラムのメンバーは、釜石の復興のため、いろいろな支援活動を展開してくださいました。このたびのフォーラムは、市民の皆さんにも応援していただき、集まったメンバーへ感謝を伝える場にもしたいと思います。

釜石市長 野田武則